

○水生生物モニタリング調査結果一覧（猪苗代湖（北岸）I・猪苗代湖（南岸）J）

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点						
J-1	○	○	○	○	○	○

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)		
J-1(表層)	37.4203°	140.1008°	R1.8.23	11:45	12:20	25.6	25.7	砂	7.5Y 5/3	貝殻片	4.2	>4.2		
J-1(下層)														

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
J-1(表層)	37.4203°	140.1008°	R1.8.23	11:45	6.7	<0.5	1.8	7.9	11.5	0.06	1.0	<1	0.5	N.D. (0.0015)	0.0070	—
J-1(下層)					6.7	0.8	4.6	7.6	11.6	0.06	2.5	4	1.6	N.D. (0.0014)	0.0072	0.00093

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)			
J-1	37.4203°	140.1008°	R1.8.23	12:20	7.3	383	26.5	2.0	3.7	2.677	0.4	3.3	58.9	36.0	1.4	0.30	4.8	18	250	0.23

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)		
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137			
I-1 I-2 (北岸)	湖内 および 長瀬川	37.5047° 37.4995°	140.1143° 140.1409°	R1.8.26	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンプナ	11	0.010	未成魚	—	—	N.D.	N.D. (3.2)	N.D. (3.0)	—		
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.14	—	—	—	5.46	0.46	5.0	—
J-1 (南岸)	湖内 および 鬼沼周辺	37.4203°	140.1008°	R1.8.23	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン(浮遊藻類)	—	0.0092	—	—	—	N.D.	N.D. (3.8)	N.D. (3.6)	—		
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	38	0.016	未成体/成体	—	—	—	N.D.	N.D. (2.9)	N.D. (2.9)	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	15	0.10	未成魚	—	—	—	9.61	0.71	8.9	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	5	0.061	未成魚/成魚	—	—	—	7.0	N.D. (1.2)	7.0	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	23	0.22	未成魚/成魚	—	—	—	3.8	N.D. (1.2)	3.8	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	2	0.028	未成魚	—	—	—	1.8	N.D. (1.8)	1.8	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンプナ	10	2.7	成魚	不明消化物	—	—	内臓除去	24.5	1.5	23	0.43
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	トシヨウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	25	0.11	未成魚/成魚	—	—	—	1.7	N.D. (0.85)	1.7	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	ニジマス	2	0.030	未成魚	—	—	—	N.D.	N.D. (1.9)	N.D. (1.7)	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	3	0.12	未成魚	ヒゲナガカドビケ、魚類、カゲロ目幼虫、陸上昆虫、ケムシ類、アリ類、ゲンゴウ科幼虫	—	—	内臓除去	0.88	N.D. (0.72)	0.88	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシメ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	3	0.51	未成魚	カサギ、サシメ	—	—	内臓除去	21.6	1.6	20	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシメ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	1	0.076	未成魚	不明消化物	—	—	内臓除去	8.7	N.D. (0.80)	8.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイワニトシヨウ	<i>Channa argus</i>	カムルチー	1	1.2	成魚	空胃	—	—	内臓除去	30.1	2.1	28	0.79
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	115	0.42	未成魚	—	—	—	2.3	N.D. (0.66)	2.3	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius kurodai</i>	トウヨシノボリ	381	0.21	未成魚/成魚	—	—	—	1.4	N.D. (0.61)	1.4	—	
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius sp.</i>	ヨシノボリ属																
脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	3	0.54	未成魚/成魚	スズキ、魚類、エゾセミ	—	—	内臓除去	8.19	0.49	7.7	—					
脊椎動物	両生	無尾	—	—	—	8	0.011	幼生(オタマシヤシ)	—	—	—	3.5	N.D. (3.1)	3.5	—						

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。